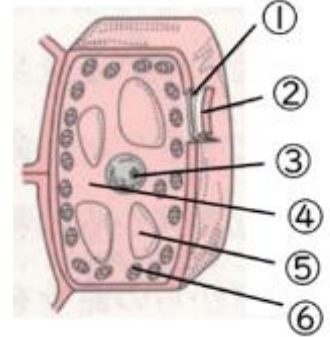
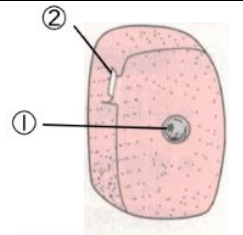


やさしい中学理科 6-1 チェック問題 氏名

- (1) 右図は動物の細胞である。①と②の部分の名前を答えよう。
- (2) 植物の細胞の中にある緑色の粒を[①]という。ここで[②]が行われる。また細胞の中のいらなくなったものをためておくところを[③]という。植物の細胞の形を維持し、植物のからだを支えているのが[④]である。核を除く、細胞膜とその内側の部分を合わせて[⑤]という。
- (3) 右図は植物の細胞である。①～⑥の部分の名前を答えよう。
- (4) 細胞の核を観察するとき、色をつけて見やすくするため[]や[]という染色液を使う。
- (5) 細胞が[①]を使って栄養分を分解し、エネルギーを取り出すことを[② 細胞の]という。このとき[③ と]ができる。
- (6) 1つの細胞からできている生物を[①]といい、それ以外の生物を[②]という。
- (7) 同じはたらきの細胞が集まったものを[①]といい、それが集まったものを[②]という。さらにそれが集まったものを[③]という。



(1)① 核	(1)② 細胞膜	(2)① 葉緑体
(2)② 光合成	(2)③ 液胞	(2)④ 細胞壁
(2)⑤ 細胞質	(3)① 細胞膜	(3)② 細胞壁
(3)③ 核	(3)④ 細胞質	(3)⑤ 液胞
(3)⑥ 葉緑体	(4) 酢酸カーミン液や酢酸オルセイン液	
(5)① 酸素	(5)② 細胞の呼吸	(5)③ 二酸化炭素と水
(6)① 単細胞生物	(6)② 多細胞生物	(7)① 組織
(7)② 器官	(7)③ 個体	

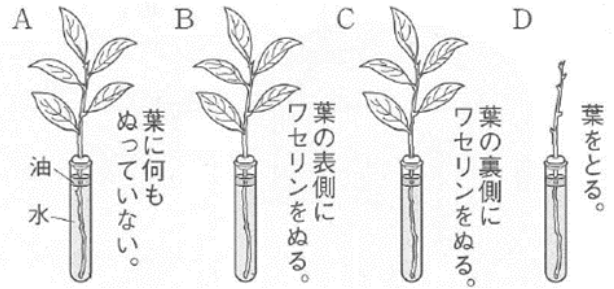
やさしい中学理科 6-2 チェック問題 氏名

(1) 植物の〔① 〕では日光を使って〔② 〕が行われている。これによりデンプンなどの栄養分がつかられる。
(2) 葉が白くなった部分を「ふ」という。この部分には葉緑体が〔① ある / ない 〕ので、光合成は〔② 行われる / 行われない 〕。
(3) 知りたい条件以外を同じにして行う実験を〔 実験 〕という。
(4) ヨウ素液はデンプンに反応して〔① 色 〕に変わる。葉の一部分をアルミニウムはくでおおい、十分な日光を当てると、その部分ではデンプンが〔② できている / できていない 〕。
(5) 光合成では、日光だけでなく〔① と 〕が必要である。また光合成をしたあとデンプンなどの栄養分だけでなく〔② 〕もつくられる。
(6) BTB 液は、酸性で〔① 色 〕、中性で〔② 色 〕、アルカリ性で〔③ 色 〕に変わる。BTB 液が黄色に変わることから二酸化炭素は〔④ 性 〕とわかる。

(1)① 葉緑体	(1)② 光合成
(2)① ない	(2)② 行われない
(3) 対照実験	(4)① 青紫色
(4)② できていない	(5)① 二酸化炭素と水
(5)② 酸素	(6)① 黄色
(6)② 緑色	(6)③ 青色
(6)④ 酸性	

やさしい中学理科 6-3 チェック問題 氏名

- (1) 植物も呼吸している。[①]をとりこんで[②]を出している。
 (2) 植物において、昼は[① 光合成 / 呼吸]がさかんであるため、二酸化炭素の量は[② 増える / 減る]。
 (3) 根から吸い上げられた水が、葉から水蒸気となつて出ることを[①]という。
 これは葉の[② 表側 / 裏側]でさかんに行われる。
 (4) 右図において、水の減りが少ない順から並べると [① → → →]となる。また水に油を入れる理由は、[②]を防ぐためである。



(1)① 酸素	(1)② 二酸化炭素
(2)① 光合成	(2)② 減る
(3)① 蒸散	(3)② 裏側
(4)① D→C→B→A	(4)② 水面からの水の蒸発

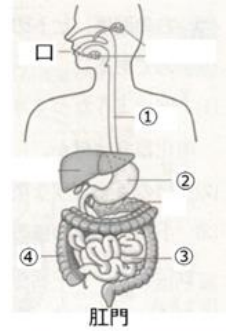
やさしい中学理科 6-4 チェック問題 氏名

- (1) 根が吸い上げた水は[① 道管 / 師管]を通る。葉で作られた養分は[② 道管 / 師管]を通る。道管と師管の束を[③]という。茎にあるその束において、内側にあるのが[④ 道管 / 師管]、外側にあるのが[⑤ 道管 / 師管]である。葉においては表側にあるのが[⑥ 道管 / 師管]、裏側になるのが[⑦ 道管 / 師管]である。
 (2) 葉の表面のことを[①]という。葉の裏側には、酸素や二酸化炭素、水蒸気などの通り道となる[②]が多くある。その周りには三日月のような形をした2個の[③]がある。

(1)① 道管	(1)② 師管
(1)③ 維管束	(1)④ 道管
(1)⑤ 師管	(1)⑥ 道管
(1)⑦ 師管	(2)① 表皮
(2)② 気孔	(2)③ 孔辺細胞

やさしい中学理科 6-5 チェック問題 氏名

- (1) 三大栄養素とは[① たんすいかぶつ、たんぱく、しぼう]である。そのうちデンプンやブドウ糖などを[② せきかっしよく]、アミノ酸がいくつも結合したものを[③ たんぱく]、モノグリセリドと脂肪酸からなるものを[④ しぼう]という。
- (2) ヨウ素液はデンプンに反応して[① あおむらさき 色]になる。また炭水化物は[② エネルギー源になる / からだをつくる]、タンパク質は[③ エネルギー源になる / からだをつくる]、脂肪は[④ エネルギー源になる / からだをつくる]はたらきがある。
- (3) 栄養分を小さく分解することを[① しょうか]といい、小さくなった栄養分をからだにとり入れることを[② きゅうしゅう]という。
- (4) だ液の中には[① しょうかこうそ]があり、これがデンプンを分解する。これがよくはたらくのは[② たいぬ]と同じくらいの温度である。分解されたデンプンは[③ でんぷん や ぶどうとう など]になる。ベネジクト液はこれらに反応して[④ せきかっしよく 色]の沈殿をつくる。
- (5) 右図において、ロ→[① くわ]→[② い]→[③ しょうちよう]→[④ せきかっしよく]→肛門とつながる、食べ物を通る1本の長い管を[⑤ しょうかかん]という。
- (6) だ液中の消化酵素は[① でんぷん / たんぱく / しぼう]を分解する。胃液中の消化酵素は[② でんぷん / たんぱく / しぼう]を分解する。肝臓でつくられる消化液である[③ たんじゅう]は、脂肪の消化を助ける。また[④ しょうちよう 液]中にある消化酵素は、デンプン、タンパク質、脂肪の3つとも分解する。分解されたタンパク質は[⑤ あミノ酸]となる。分解された脂肪は[⑥ しぼうさん と モノグリセリド]となる。



(1)① <small>たんすいかぶつ</small> 炭水化物、 <small>たんぱく</small> タンパク質、 <small>しぼう</small> 脂肪	(1)② <small>せきかっしよく</small> 炭水化物	
(1)③ <small>たんぱく</small> タンパク質	(1)④ <small>しぼう</small> 脂肪	
(2)① <small>あおむらさき</small> 青紫色	(2)② エネルギー源になる	
(2)③ からだをつくる	(2)④ エネルギー源になる	
(3)① 消化	(3)② <small>きゅうしゅう</small> 吸収	
(4)① <small>しょうかこうそ</small> 消化酵素	(4)② 体温	
(4)③ <small>ぶどうとう</small> ブドウ糖や <small>ばくがとう</small> 麦芽糖など	(4)④ <small>せきかっしよく</small> 赤褐色	
(5)① <small>しょくどう</small> 食道	(5)② <small>い</small> 胃	(5)③ <small>しょうちよう</small> 小腸
(5)④ <small>だいちょう</small> 大腸	(5)⑤ <small>しょうかかん</small> 消化管	(6)① <small>でんぷん</small> デンプン
(6)② <small>たんぱく</small> タンパク質	(6)③ <small>たんじゅう</small> 胆汁	(6)④ <small>すい液</small> すい液
(6)⑤ <small>あミノ酸</small> アミノ酸	(6)⑥ <small>しぼうさん</small> 脂肪酸とモノグリセリド	

やさしい中学理科 6-6 チェック問題 氏名

(1) 栄養分は〔① 大腸 / 小腸〕にある〔② 〕で吸収される。このでこぼこした形から表面積が〔③ 大きく / 小さく〕なるので、吸収する効率が〔④ 良く / 悪く〕なる。
(2) ブドウ糖とアミノ酸は柔毛の〔① 〕に入る。脂肪酸とモノグリセリドは柔毛の〔② 〕に入る。
(3) 小腸で吸収されたブドウ糖の一部は〔① 〕に運ばれる。ブドウ糖や脂肪は〔② エネルギー / タンパク質の材料〕となる。アミノ酸は〔③ エネルギー / タンパク質の材料〕となる。

(1)① 小腸	(1)② 柔毛
(1)③ 大きく	(1)④ 良く
(2)① 毛細血管	(2)② リンパ管
(3)① 肝臓	(3)② エネルギー
(3)③ タンパク質の材料	

やさしい中学理科 6-7 チェック問題 氏名

(1) 呼吸とは〔① 酸素 / 二酸化炭素〕を取り入れ、〔② 酸素 / 二酸化炭素〕を放出することである。空気は鼻や口から入り、その空気はのどにある〔③ 〕とそれが枝分かれした〔④ 〕を通過して、肺の奥にある〔⑤ 〕に行く。そこは〔⑥ 〕に取り囲まれており、血液の中に〔⑦ 酸素 / 二酸化炭素〕が入っている、血液の中の〔⑧ 酸素 / 二酸化炭素〕が放出される。
(2) 肺胞の形により、肺の表面積が〔① 大きく / 小さく〕なり、酸素と二酸化炭素を交換する効率が〔② 良く / 悪く〕なる。
(3) 肺自身が膨らんだり縮んだりすることはないが、周囲の筋肉や〔 膜〕が肺を膨張、収縮させている。

(1)① 酸素	(1)② 二酸化炭素
(1)③ 気管	(1)④ 気管支
(1)⑤ 肺胞	(1)⑥ 毛細血管
(1)⑦ 酸素	(1)⑧ 二酸化炭素
(2)① 大きく	(2)② 良く
(3) 横隔膜	

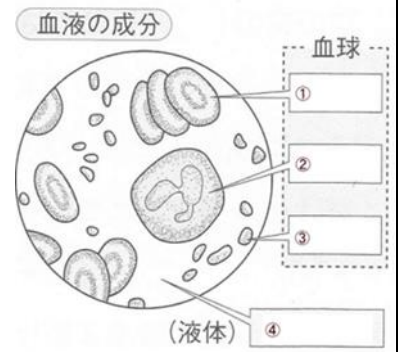
やさしい中学理科 6-8 前半(p279~p282)チェック問題 氏名

(1) 血液の液体成分を[①]という。そのうち毛細血管からしみ出たものを[②]という。

(2) 血液中の固形成分のうち、酸素を運ぶのが[①]である。これにふくまれる[②]が酸素と結びついている。またウイルスや細菌と戦い、からだを守っているのが[③]である。血液を固めるはたらきがあるのが[④]である。

(3) 右図の①~④の名前を答えよう。

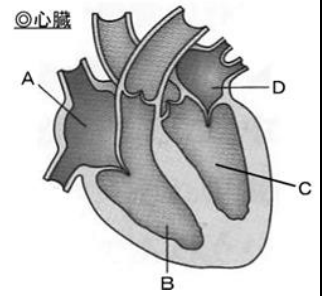
(4) 全身をめぐるものには、血液のほかに[① 液]もある。これは組織液の一部が[②]に入ったものである。これは最終的に[③ 動脈 / 静脈]に合流して血液に入る。



(1)① 血しょう	(1)② 組織液
(2)① 赤血球	(2)② ヘモグロビン
(2)③ 白血球	(2)④ 血小板
(3)① 赤血球	(3)② 白血球
(3)③ 血小板	(3)④ 血しょう
(4)① リンパ液	(4)② リンパ管
(4)③ 静脈	

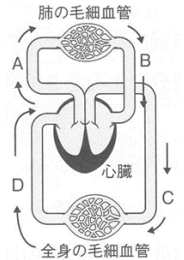
やさしい中学理科 6-8 後半(p282~286)チェック問題 氏名

(1) 右図の A は[① 右心房 / 右心室 / 左心房 / 左心室]、B は[② 右心房 / 右心室 / 左心房 / 左心室]、C は[③ 右心房 / 右心室 / 左心房 / 左心室]、D は[④ 右心房 / 右心室 / 左心房 / 左心室]である。また心臓が規則的に収縮して血液を全身に送るはたらきを[⑤]という。



(2) 血管の壁が厚いのは[① 動脈 / 静脈]である。また動脈にはないが静脈にあるものは[②]である。これがあるのは血液の[③]を防ぐためである。また心臓から送り出される血液が通る血管が[④ 動脈 / 静脈]であり、心臓にもどる血液が通る血液が通る血管が[⑤ 動脈 / 静脈]である。

(3) 右図の A は心臓から肺に送り出される血管で[①]という。B は[②]、C は[③]、D は[④]である。A→B の血液の流れを[⑤]、C→D の血液の流れを[⑥]という。

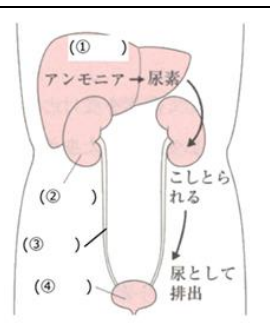


(4) 酸素が多くふくまれている血液を[① 動脈血 / 静脈血]という。二酸化炭素が多くふくまれている血液を[② 動脈血 / 静脈血]という。右図 A~D のうち、動脈血は[③ と]、静脈血は[④ と]である。

(1)① 右心房	(1)② 右心室
(1)③ 左心室	(1)④ 左心房
(1)⑤ 拍動	(2)① 動脈
(2)② 弁	(2)③ 逆流
(2)④ 動脈	(2)⑤ 静脈
(3)① 肺動脈	(3)② 肺静脈
(3)③ 大動脈	(3)④ 大静脈
(3)⑤ 肺循環	(3)⑥ 体循環
(4)① 動脈血	(4)② 静脈血
(4)③ B と C	(4)④ A と D

やさしい中学理科 6-9 チェック問題 氏名

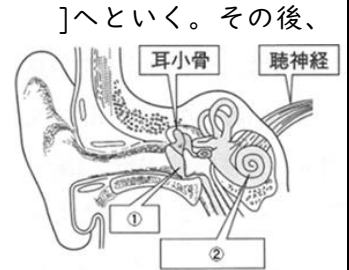
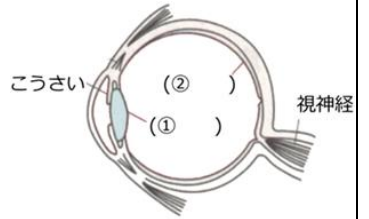
- (1) 消化管から吸収された栄養分をたくわえるはたらきがある部分は〔①〕である。また消化液である〔②〕をつくる。さらに体内の有害な物質を無害な物質に変える。例えばアンモニアは〔③〕に変えられる。
- (2) 尿素など血液の中にある不要物をこしとる部分は〔①〕である。こしとられた不要物は〔②〕を通り〔③〕に送られ、最終的に尿として排出される。また不要物は〔④〕でもこしとられ、汗となって体外に出る。
- (3) 右図の①～④の名前を答えよう。



(1)① 肝臓	(1)② 胆汁
(1)③ 尿素	(2)① じん臓
(2)② 輸尿管	(2)③ ぼうこう
(2)④ 汗せん	(3)① 肝臓
(3)② じん臓	(3)③ 輸尿管
(3)④ ぼうこう	

やさしい中学理科 6-10 チェック問題 氏名

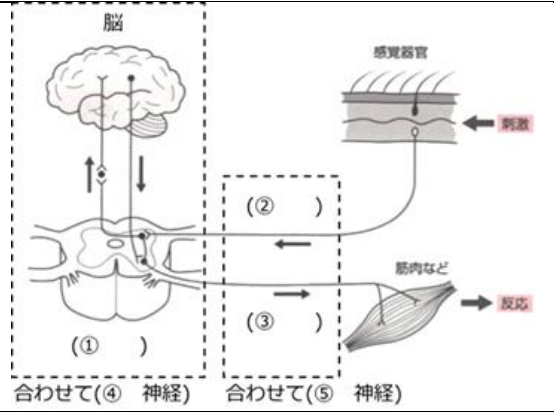
- (1) 外界からの刺激を受け取る器官を〔① 器官〕という。その刺激は〔② 〕を^{のう}通って脳へ伝えられる。人がおもに感じることができる5つの^{かんかく}感覚を^{ごかん}五感といい、目の〔③ 〕、耳の〔④ 〕、皮膚の^{ひふ}触覚、舌の〔⑤ 〕、鼻の〔⑥ 〕に分けられる。
- (2) 光の刺激は、目の〔① 〕を^{こうさい}通ったあと、〔② 〕の細胞が刺激を受け取り、〔③ 〕を^{ちやうせい}通って、脳へと送られる。目に入る光の量を調整しているのは〔④ 〕である。
- (3) 右図の①と②の名前を答えよう。
- (4) 音の刺激は、耳の〔① 〕へ伝えられたあと、〔② 〕を通り、〔③ 〕へといく。その後、〔④ 〕を^{ちやうせい}通って、脳へと送られる。
- (5) 右図の①と②の名前を答えよう。



(1)① ^{かんかくきかん} 感覚器官	(1)② ^{しんけい} 神経
(1)③ ^{しかく} 視覚	(1)④ ^{ちやうかく} 聴覚
(1)⑤ ^{みかく} 味覚	(1)⑥ ^{きゆうかく} 嗅覚
(2)① ^{すいしやうたい} 水晶体(レンズ)	(2)② ^{もうまく} 網膜
(2)③ ^{ししんけい} 視神経	(2)④ ^{こうさい} 虹彩
(3)① 水晶体	(3)② 網膜
(4)① ^{こまく} 鼓膜	(4)② ^{じしやうこつ} 耳小骨
(4)③ ^{かん} うずまき管	(4)④ ^{ちやうしんけい} 聴神経
(5)① 鼓膜	(5)② うずまき管

やさしい中学理科 6-11 チェック問題 氏名

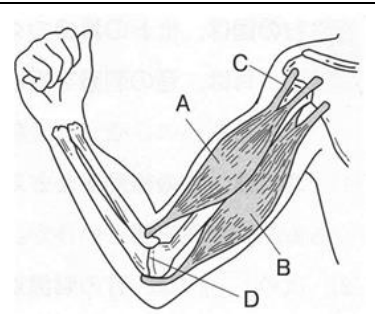
- (1) 神経は大きく分けて[神経と 神経]がある。
- (2) 脳と[①]からなるのが[② 神経]であり、伝わった刺激に対してどのように反応するか決めて命令している。
- (3) 感覚器官で受け取った刺激は、信号として[① 神経]を通して、せきずいにいき、脳へと伝わる。脳が決定した反応は命令の信号として、せきずいにいき、[② 神経]へと伝わり、筋肉を動かす。これら2つの神経を合わせて[③ 神経]という。
- (4) 脳を経由しない反応を[]という。
- (5) 右図の①～⑤に適切な語を入れよう。



(1) 中枢神経と末しょう神経	(2)① せきずい
(2)② 中枢神経	(3)① 感覚神経
(3)② 運動神経	(3)③ 末しょう神経
(4) 反射	(5)① せきずい
(5)② 感覚神経	(5)③ 運動神経
(5)④ 中枢神経	(5)⑤ 末しょう神経

やさしい中学理科 6-12 チェック問題 氏名

- (1) からだを動かす右図の A や B の部分を[①]という。骨とつながっている C の部分を[②]という。骨と骨がつながっている D の部分を[③]という。
- (2) 腕を曲げた状態の時、右図 A の部分は[① 伸びている / 縮んでいる]。
B の部分は[② 伸びている / 縮んでいる]。
- (3) 腕を伸ばした状態の時、右図 A の部分は[① 伸びている / 縮んでいる]。
B の部分は[② 伸びている / 縮んでいる]。



(1)① 筋肉	(1)② けん
(1)③ 関節	(2)① 縮んでいる
(2)② 伸びている	(3)① 伸びている
(3)② 縮んでいる	